

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日(7月2日)は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお願いします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。



3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録2016」A4版280Pの労作(定価3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)→**



牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日(17日)は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈りします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録2016」A4版280Pの労作(定価3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)→**



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

探鳥会出现鳥リスト

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1~17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
5	キジ	キジ	29	1	6	4	1		
21	カモ	ツクシガモ	1						
26	カモ	オカヨシガモ	27	12	6				
27	カモ	ヨシガモ	5						
28	カモ	ヒドリガモ	27	45	33				
29	カモ	アメリカヒドリ	5						
30	カモ	マガモ	31	6		1			
32	カモ	カルガモ	50	14	6	5	36		
34	カモ	ハシビロガモ	1						
35	カモ	オナガガモ	7	40					
36	カモ	シマアジ	1						
37	カモ	トモエガモ	1						
38	カモ	コガモ	35	15	19				
42	カモ	ホシハジロ	18	7	3				
46	カモ	キンクロハジロ	20	9	5				
47	カモ	スズガモ	3	1					
59	カモ	カワアイサ	27	13	5				
60	カモ	ウミアイサ	1						
62	カイツブリ	カイツブリ	22	1					
64	カイツブリ	カンムリカイツブリ	29	1	4				
66	カイツブリ	ハジロカイツブリ	3	1					
74	ハト	キジバト	59	11	7	14	8		
127	ウ	カワウ	58	16	11	8	12		
139	サギ	ゴイサギ	8						
141	サギ	ササゴイ	9						
143	サギ	アマサギ	1			11			
144	サギ	アオサギ	60	24	10	7	7		
146	サギ	ダイサギ	57	2	29	9	4		
148	サギ	コサギ	48	4	5	2	4		
153	トキ	へらサギ	1						
166	クイナ	クイナ	4						
170	クイナ	ヒクイナ	4		1				
174	クイナ	バン	7	1	1				
175	クイナ	オオバン	21	67	83	17			
185	カッコウ	ホトギス	2				3		
187	カッコウ	ツツドリ	1						
192	アマツバメ	アマツバメ	2						
195	チドリ	ケリ	18		1		1		
202	チドリ	イカルチドリ	6						
203	チドリ	コチドリ	19		5	5	6		
204	チドリ	シロチドリ	4						
227	シギ	チュウシャクシギ	2						
235	シギ	アオアシシギ	1						
239	シギ	クサシギ	2						
241	シギ	キアシシギ	1						
244	シギ	イソシギ	39	2	2	1			
251	シギ	トウネン	1						
286	カモメ	ユリカモメ	18		8	40			
293	カモメ	ウミネコ	2						
294	カモメ	カモメ	1						
299	カモメ	セグロカモメ	13	3	20	2			
307	カモメ	コアジサシ	6			1	3		
339	ミサゴ	ミサゴ	37	2	1		1		
340	タカ	ハチクマ	2						
342	タカ	トビ	45	6	10	1	6		
349	タカ	チュウヒ	1						
355	タカ	ハイタカ	16						
356	タカ	オオタカ	12	1					
357	タカ	サシバ	1						
358	タカ	ノスリ	20	1	1				
366	フクロウ	オオコノハズク	1						
383	カワセミ	カワセミ	53	6	4	3	4		
388	キツツキ	アリスイ	4						
390	キツツキ	コゲラ	49	5	6	3	11		
393	キツツキ	アカゲラ	2	1					
401	ハヤブサ	チョウゲンボウ	20	2	3	1	2		

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1~17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
407	ハヤブサ	ハヤブサ	18				1		
418	カササギヒタキ	サンコウチョウ	1						
420	モズ	モズ	54	6	9	5	3		
435	カラス	ハシボソガラス	61	36	47	12	84		
436	カラス	ハシブトガラス	59	8	8	10	6		
438	キクイタダキ	キクイタダキ	7						
442	シジュウカラ	ヤマガラ	6						
443	シジュウカラ	ヒガラ	1						
445	シジュウカラ	シジュウカラ	55	34	62	25	47		
452	ヒバリ	ヒバリ	39	3	3	3	2		
455	ツバメ	ショウドウツバメ	3						
457	ツバメ	ツバメ	31		34	27	107		
459	ツバメ	コシアカツバメ	10				2		
461	ツバメ	イワツバメ	21		12	11	15		
463	ヒヨドリ	ヒヨドリ	61	113	87	30	55		
464	ウグイス	ウグイス	57	11	26	35	30		
466	エナガ	エナガ	47	19	32	16	29		
476	ムシクイ	オオムシクイ	1						
477	ムシクイ	メボソムシクイ	3						
479	ムシクイ	エゾクシクイ	1			1			
480	ムシクイ	センダイムシクイ	5			1			
483	メジロ	メジロ	45	9	21		12		
492	ヨシキリ	オオヨシキリ	16			15	10		
499	セッカ	セッカ	15			2	1		
506	ムクドリ	ムクドリ	58	32	25	10	69		
508	ムクドリ	コムクドリ	3						
511	ムクドリ	ホシムクドリ	2						
520	ヒタキ	マミチャジナイ	1						
521	ヒタキ	シロハラ	29	6	10				
522	ヒタキ	アカハラ	1						
525	ヒタキ	ツグミ	31	14	13				
533	ヒタキ	ノゴマ	1						
536	ヒタキ	ルリビタキ	1						
540	ヒタキ	ジョウビタキ	30	6	3				
542	ヒタキ	ノビタキ	7						
549	ヒタキ	イソヒヨドリ	16	1	1	1	1		
552	ヒタキ	エソビタキ	2						
554	ヒタキ	コサメビタキ	6						
558	ヒタキ	キビタキ	7			1			
560	ヒタキ	オジロビタキ	1						
561	ヒタキ	オオルリ	4						
569	スズメ	スズメ	61	62	57	50	113		
573	セキレイ	キセキレイ	13						
574	セキレイ	ハクセキレイ	55	2	13	2	2		
575	セキレイ	セグロセキレイ	53	3	1	2	4		
584	セキレイ	タヒバリ	11		3				
586	アトリ	アトリ	21	30	10				
587	アトリ	カワラヒワ	58	72	36	51	33		
588	アトリ	マヒワ	6						
592	アトリ	ベニマシコ	28	17	7				
600	アトリ	シメ	25	19	2				
602	アトリ	イカル	12	1	2				
610	ホオジロ	ホオジロ	57	26	12	12	32		
614	ホオジロ	ホオアカ	2						
617	ホオジロ	カシラダカ	17						
618	ホオジロ	ミヤマホオジロ	1						
624	ホオジロ	アオジ	34	19	17				
628	ホオジロ	オオジュリン	9	1	1				
	キジ	コジュケイ	9	2		1			
	ハト	カワラバト(ドバト)	60	15	39	42	37		
	カッコウ	カッコウSP	2						
	カモ	アイガモ	2						
種数合計(自動計算)				58	57	44	38		
個体数合計(自動計算)				887	888	501	803		
探鳥会参加者数				43	49	36	20		

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日(7月2日)は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお願いいたします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。



3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご注意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録2016」A4版280Pの労作(定価3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)→**



牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日(7月2日)は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈いします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録 2016」A4版 280Pの労作(定価 3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会 8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)→**



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈いします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録2016」A4版280Pの労作(定価3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)**→



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

探鳥会出現鳥リスト

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1~17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
5	キジ	キジ	29	1	6	4	1		
21	カモ	ツクシガモ	1						
26	カモ	オカヨシガモ	27	12	6				
27	カモ	ヨシガモ	5						
28	カモ	ヒドリガモ	27	45	33				
29	カモ	アメリカヒドリ	5						
30	カモ	マガモ	31	6		1			
32	カモ	カルガモ	50	14	6	5	36		
34	カモ	ハシビロガモ	1						
35	カモ	オナガガモ	7	40					
36	カモ	シマアジ	1						
37	カモ	トモエガモ	1						
38	カモ	コガモ	35	15	19				
42	カモ	ホシハジロ	18	7	3				
46	カモ	キンクロハジロ	20	9	5				
47	カモ	スズガモ	3	1					
59	カモ	カワアイサ	27	13	5				
60	カモ	ウミアイサ	1						
62	カイツブリ	カイツブリ	22	1					
64	カイツブリ	カンムリカイツブリ	29	1	4				
66	カイツブリ	ハジロカイツブリ	3	1					
74	ハト	キジバト	59	11	7	14	8		
127	ウ	カワウ	58	16	11	8	12		
139	サギ	ゴイサギ	8						
141	サギ	ササゴイ	9						
143	サギ	アマサギ	1			11			
144	サギ	アオサギ	60	24	10	7	7		
146	サギ	ダイサギ	57	2	29	9	4		
148	サギ	コサギ	48	4	5	2	4		
153	トキ	ヘラサギ	1						
166	クイナ	クイナ	4						
170	クイナ	ヒクイナ	4		1				
174	クイナ	バン	7	1	1				
175	クイナ	オオバン	21	67	83	17			
185	カッコウ	ホトギス	2				3		
187	カッコウ	ツツドリ	1						
192	アマツバメ	アマツバメ	2						
195	チドリ	ケリ	18		1		1		
202	チドリ	イカルチドリ	6						
203	チドリ	コチドリ	19		5	5	6		
204	チドリ	シロチドリ	4						
227	シギ	チュウシャクシギ	2						
235	シギ	アオアシシギ	1						
239	シギ	クサシギ	2						
241	シギ	キアシシギ	1						
244	シギ	イソシギ	39	2	2	1			
251	シギ	トウネン	1						
286	カモメ	ユリカモメ	18		8	40			
293	カモメ	ウミネコ	2						
294	カモメ	カモメ	1						
299	カモメ	セグロカモメ	13	3	20	2			
307	カモメ	コアジサシ	6			1	3		
339	ミサゴ	ミサゴ	37	2	1		1		
340	タカ	ハチクマ	2						
342	タカ	トビ	45	6	10	1	6		
349	タカ	チュウヒ	1						
355	タカ	ハイタカ	16						
356	タカ	オオタカ	12	1					
357	タカ	サシバ	1						
358	タカ	ノスリ	20	1	1				
366	フクロウ	オオコノハズク	1						
383	カワセミ	カワセミ	53	6	4	3	4		
388	キツツキ	アリスイ	4						
390	キツツキ	コゲラ	49	5	6	3	11		
393	キツツキ	アカゲラ	2	1					
401	ハヤブサ	チョウゲンボウ	20	2	3	1	2		

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1~17.6 観察回	2017年						
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6	
407	ハヤブサ	ハヤブサ	18							
418	カササギヒタキ	サンコウチョウ	1							
420	モズ	モズ	54	6	9	5	3			
435	カラス	ハシボソガラス	61	36	47	12	84			
436	カラス	ハシブトガラス	59	8	8	10	6			
438	ククイタダキ	ククイタダキ	7							
442	シジュウカラ	ヤマガラ	6							
443	シジュウカラ	ヒガラ	1							
445	シジュウカラ	シジュウカラ	55	34	62	25	47			
452	ヒバリ	ヒバリ	39	3	3	3	2			
455	ツバメ	ショウドウツバメ	3							
457	ツバメ	ツバメ	31		34	27	107			
459	ツバメ	コシアカツバメ	10							
461	ツバメ	イワツバメ	21		12	11	15			
463	ヒヨドリ	ヒヨドリ	61	113	87	30	55			
464	ウグイス	ウグイス	57	11	26	35	30			
466	エナガ	エナガ	47	19	32	16	29			
476	ムシクイ	オオムシクイ	1							
477	ムシクイ	メボソムシクイ	3							
479	ムシクイ	エゾクシクイ	1			1				
480	ムシクイ	センダイムシクイ	5			1				
483	メジロ	メジロ	45	9	21		12			
492	ヨシキリ	オオヨシキリ	16			15	10			
499	セッカ	セッカ	15			2	1			
506	ムクドリ	ムクドリ	58	32	25	10	69			
508	ムクドリ	コムクドリ	3							
511	ムクドリ	ホシムクドリ	2							
520	ヒタキ	マミチャジナイ	1							
521	ヒタキ	シロハラ	29	6	10					
522	ヒタキ	アカハラ	1							
525	ヒタキ	ツグミ	31	14	13					
533	ヒタキ	ノゴマ	1							
536	ヒタキ	ルリビタキ	1							
540	ヒタキ	ジョウビタキ	30	6	3					
542	ヒタキ	ノビタキ	7							
549	ヒタキ	イソヒヨドリ	16	1	1	1	1			
552	ヒタキ	エソビタキ	2							
554	ヒタキ	コサメビタキ	6							
558	ヒタキ	キビタキ	7			1				
560	ヒタキ	オジロビタキ	1							
561	ヒタキ	オオルリ	4							
569	スズメ	スズメ	61	62	57	50	113			
573	セキレイ	キセキレイ	13							
574	セキレイ	ハクセキレイ	55	2	13	2	2			
575	セキレイ	セグロセキレイ	53	3	1	2	4			
584	セキレイ	タヒバリ	11		3					
586	アトリ	アトリ	21	30	10					
587	アトリ	カワラヒワ	58	72	36	51	33			
588	アトリ	マヒワ	6							
592	アトリ	ベニマシコ	28	17	7					
600	アトリ	シメ	25	19	2					
602	アトリ	イカル	12	1	2					
610	ホオジロ	ホオジロ	57	26	12	12	32			
614	ホオジロ	ホオアカ	2							
617	ホオジロ	カシラダカ	17							
618	ホオジロ	ミヤマホオジロ	1							
624	ホオジロ	アオジ	34	19	17					
628	ホオジロ	オオジュリン	9	1	1					
	キジ	コジュケイ	9	2		1				
	ハト	カワラバト(ドバト)	60	15	39	42	37			
	カッコウ	カッコウSP	2							
	カモ	アイガモ	2							
種数合計(自動計算)				58	57	44	38			
個体数合計(自動計算)				887	888	501	803			
探鳥会参加者数				43	49	36	20			

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈いします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録2016」A4版280Pの労作(定価3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)**→



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお願いいたします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご注意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録2016」A4版280Pの労作(定価3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)**→



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

探鳥会出现鳥リスト

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1~17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
5	キジ	キジ	29	1	6	4	1		
21	カモ	ツクシガモ	1						
26	カモ	オカヨシガモ	27	12	6				
27	カモ	ヨシガモ	5						
28	カモ	ヒドリガモ	27	45	33				
29	カモ	アメリカヒドリ	5						
30	カモ	マガモ	31	6		1			
32	カモ	カルガモ	50	14	6	5	36		
34	カモ	ハシビロガモ	1						
35	カモ	オナガガモ	7	40					
36	カモ	シマアジ	1						
37	カモ	トモエガモ	1						
38	カモ	コガモ	35	15	19				
42	カモ	ホシハジロ	18	7	3				
46	カモ	キンクロハジロ	20	9	5				
47	カモ	スズガモ	3	1					
59	カモ	カワアイサ	27	13	5				
60	カモ	ウミアイサ	1						
62	カイツブリ	カイツブリ	22	1					
64	カイツブリ	カンムリカイツブリ	29	1	4				
66	カイツブリ	ハジロカイツブリ	3	1					
74	ハト	キジバト	59	11	7	14	8		
127	ウ	カワウ	58	16	11	8	12		
139	サギ	ゴイサギ	8						
141	サギ	ササゴイ	9						
143	サギ	アマサギ	1			11			
144	サギ	アオサギ	60	24	10	7	7		
146	サギ	ダイサギ	57	2	29	9	4		
148	サギ	コサギ	48	4	5	2	4		
153	トキ	ヘラサギ	1						
166	クイナ	クイナ	4						
170	クイナ	ヒクイナ	4		1				
174	クイナ	バン	7	1	1				
175	クイナ	オオバン	21	67	83	17			
185	カッコウ	ホトギス	2				3		
187	カッコウ	ツツドリ	1						
192	アマツバメ	アマツバメ	2						
195	チドリ	ケリ	18		1		1		
202	チドリ	イカルチドリ	6						
203	チドリ	コチドリ	19		5	5	6		
204	チドリ	シロチドリ	4						
227	シギ	チュウシャクシギ	2						
235	シギ	アオアシシギ	1						
239	シギ	クサシギ	2						
241	シギ	キアシシギ	1						
244	シギ	イソシギ	39	2	2	1			
251	シギ	トウネン	1						
286	カモメ	ユリカモメ	18		8	40			
293	カモメ	ウミネコ	2						
294	カモメ	カモメ	1						
299	カモメ	セグロカモメ	13	3	20	2			
307	カモメ	コアジサシ	6			1	3		
339	ミサゴ	ミサゴ	37	2	1		1		
340	タカ	ハチクマ	2						
342	タカ	トビ	45	6	10	1	6		
349	タカ	チュウヒ	1						
355	タカ	ハイタカ	16						
356	タカ	オオタカ	12	1					
357	タカ	サシバ	1						
358	タカ	ノスリ	20	1	1				
366	フクロウ	オオコノハズク	1						
383	カワセミ	カワセミ	53	6	4	3	4		
388	キツツキ	アリスイ	4						
390	キツツキ	コゲラ	49	5	6	3	11		
393	キツツキ	アカゲラ	2	1					
401	ハヤブサ	チョウゲンボウ	20	2	3	1	2		

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1~17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
407	ハヤブサ	ハヤブサ	18				1		
418	カササギヒタキ	サンコウチョウ	1						
420	モズ	モズ	54	6	9	5	3		
435	カラス	ハシボソガラス	61	36	47	12	84		
436	カラス	ハシブトガラス	59	8	8	10	6		
438	ククイタダキ	ククイタダキ	7						
442	シジュウカラ	ヤマガラ	6						
443	シジュウカラ	ヒガラ	1						
445	シジュウカラ	シジュウカラ	55	34	62	25	47		
452	ヒバリ	ヒバリ	39	3	3	3	2		
455	ツバメ	ショウドウツバメ	3						
457	ツバメ	ツバメ	31		34	27	107		
459	ツバメ	コシアカツバメ	10				2		
461	ツバメ	イワツバメ	21		12	11	15		
463	ヒヨドリ	ヒヨドリ	61	113	87	30	55		
464	ウグイス	ウグイス	57	11	26	35	30		
466	エナガ	エナガ	47	19	32	16	29		
476	ムシクイ	オオムシクイ	1						
477	ムシクイ	メボソムシクイ	3						
479	ムシクイ	エゾクシクイ	1			1			
480	ムシクイ	センダイムシクイ	5			1			
483	メジロ	メジロ	45	9	21		12		
492	ヨシキリ	オオヨシキリ	16			15	10		
499	セッカ	セッカ	15			2	1		
506	ムクドリ	ムクドリ	58	32	25	10	69		
508	ムクドリ	コムクドリ	3						
511	ムクドリ	ホシムクドリ	2						
520	ヒタキ	マミチャジナイ	1						
521	ヒタキ	シロハラ	29	6	10				
522	ヒタキ	アカハラ	1						
525	ヒタキ	ツグミ	31	14	13				
533	ヒタキ	ノゴマ	1						
536	ヒタキ	ルリビタキ	1						
540	ヒタキ	ジョウビタキ	30	6	3				
542	ヒタキ	ノビタキ	7						
549	ヒタキ	イソヒヨドリ	16	1	1	1	1		
552	ヒタキ	エソビタキ	2						
554	ヒタキ	コサメビタキ	6						
558	ヒタキ	キビタキ	7			1			
560	ヒタキ	オジロビタキ	1						
561	ヒタキ	オオルリ	4						
569	スズメ	スズメ	61	62	57	50	113		
573	セキレイ	キセキレイ	13						
574	セキレイ	ハクセキレイ	55	2	13	2	2		
575	セキレイ	セグロセキレイ	53	3	1	2	4		
584	セキレイ	タヒバリ	11		3				
586	アトリ	アトリ	21	30	10				
587	アトリ	カワラヒワ	58	72	36	51	33		
588	アトリ	マヒワ	6						
592	アトリ	ベニマシコ	28	17	7				
600	アトリ	シメ	25	19	2				
602	アトリ	イカル	12	1	2				
610	ホオジロ	ホオジロ	57	26	12	12	32		
614	ホオジロ	ホオアカ	2						
617	ホオジロ	カシラダカ	17						
618	ホオジロ	ミヤマホオジロ	1						
624	ホオジロ	アオジ	34	19	17				
628	ホオジロ	オオジュリン	9	1	1				
	キジ	コジユケイ	9	2		1			
	ハト	カワラバト(ドバト)	60	15	39	42	37		
	カッコウ	カッコウSP	2						
	カモ	アイガモ	2						
種数合計(自動計算)				58	57	44	38		
個体数合計(自動計算)				887	888	501	803		
探鳥会参加者数				43	49	36	20		

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日(7月2日)は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈りします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色が見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録 2016」A4版 280Pの労作(定価 3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会 8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)→**



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

探鳥会出現鳥リスト

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1～17.6観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
5	キジ	キジ	29	1	6	4	1		
21	カモ	ツクシガモ	1						
26	カモ	オカヨシガモ	27	12	6				
27	カモ	ヨシガモ	5						
28	カモ	ヒドリガモ	27	45	33				
29	カモ	アメリカヒドリ	5						
30	カモ	マガモ	31	6		1			
32	カモ	カルガモ	50	14	6	5	36		
34	カモ	ハシビロガモ	1						
35	カモ	オナガガモ	7	40					
36	カモ	シマアジ	1						
37	カモ	トモエガモ	1						
38	カモ	コガモ	35	15	19				
42	カモ	ホシハジロ	18	7	3				
46	カモ	キンクロハジロ	20	9	5				
47	カモ	スズガモ	3	1					
59	カモ	カワアイサ	27	13	5				
60	カモ	ウミアイサ	1						
62	カイツブリ	カイツブリ	22	1					
64	カイツブリ	カンムリカイツブリ	29	1	4				
66	カイツブリ	ハジロカイツブリ	3	1					
74	ハト	キジバト	59	11	7	14	8		
127	ウ	カワウ	58	16	11	8	12		
139	サギ	ゴイサギ	8						
141	サギ	ササゴイ	9						
143	サギ	アマサギ	1			11			
144	サギ	アオサギ	60	24	10	7	7		
146	サギ	ダイサギ	57	2	29	9	4		
148	サギ	コサギ	48	4	5	2	4		
153	トキ	へらサギ	1						
166	クイナ	クイナ	4						
170	クイナ	ヒクイナ	4		1				
174	クイナ	バン	7	1	1				
175	クイナ	オオバン	21	67	83	17			
185	カッコウ	ホトギス	2				3		
187	カッコウ	ツツドリ	1						
192	アマツバメ	アマツバメ	2						
195	チドリ	ケリ	18		1		1		
202	チドリ	イカルチドリ	6						
203	チドリ	コチドリ	19		5	5	6		
204	チドリ	シロチドリ	4						
227	シギ	チュウシャクシギ	2						
235	シギ	アオアシシギ	1						
239	シギ	クサシギ	2						
241	シギ	キアシシギ	1						
244	シギ	イソシギ	39	2	2	1			
251	シギ	トウネン	1						
286	カモメ	ユリカモメ	18		8	40			
293	カモメ	ウミネコ	2						
294	カモメ	カモメ	1						
299	カモメ	セグロカモメ	13	3	20	2			
307	カモメ	コアジサシ	6			1	3		
339	ミサゴ	ミサゴ	37	2	1		1		
340	タカ	ハチクマ	2						
342	タカ	トビ	45	6	10	1	6		
349	タカ	チュウヒ	1						
355	タカ	ハイタカ	16						
356	タカ	オオタカ	12	1					
357	タカ	サンバ	1						
358	タカ	ノスリ	20	1	1				
366	フクロウ	オオコノハズク	1						
383	カワセミ	カワセミ	53	6	4	3	4		
388	キツツキ	アリスイ	4						
390	キツツキ	コゲラ	49	5	6	3	11		
393	キツツキ	アカゲラ	2	1					
401	ハヤブサ	チョウゲンボウ	20	2	3	1	2		

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1～17.6観察回	2017年						
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6	
407	ハヤブサ	ハヤブサ	18				1			
418	カササギヒタキ	サンコウチョウ	1							
420	モズ	モズ	54	6	9	5	3			
435	カラス	ハシボソガラス	61	36	47	12	84			
436	カラス	ハシブトガラス	59	8	8	10	6			
438	クイタダキ	クイタダキ	7							
442	シジュウカラ	ヤマガラ	6							
443	シジュウカラ	ヒガラ	1							
445	シジュウカラ	シジュウカラ	55	34	62	25	47			
452	ヒバリ	ヒバリ	39	3	3	3	2			
455	ツバメ	ショウドウツバメ	3							
457	ツバメ	ツバメ	31		34	27	107			
459	ツバメ	コシアカツバメ	10				2			
461	ツバメ	イワツバメ	21		12	11	15			
463	ヒヨドリ	ヒヨドリ	61	113	87	30	55			
464	ウグイス	ウグイス	57	11	26	35	30			
466	エナガ	エナガ	47	19	32	16	29			
476	ムシクイ	オオムシクイ	1							
477	ムシクイ	メボソムシクイ	3							
479	ムシクイ	エゾクシクイ	1			1				
480	ムシクイ	センダイムシクイ	5			1				
483	メジロ	メジロ	45	9	21		12			
492	ヨシキリ	オオヨシキリ	16			15	10			
499	セッカ	セッカ	15			2	1			
506	ムクドリ	ムクドリ	58	32	25	10	69			
508	ムクドリ	コムクドリ	3							
511	ムクドリ	ホシムクドリ	2							
520	ヒタキ	マミチャジナイ	1							
521	ヒタキ	シロハラ	29	6	10					
522	ヒタキ	アカハラ	1							
525	ヒタキ	ツグミ	31	14	13					
533	ヒタキ	ノゴマ	1							
536	ヒタキ	ルリビタキ	1							
540	ヒタキ	ジョウビタキ	30	6	3					
542	ヒタキ	ノビタキ	7							
549	ヒタキ	イソヒヨドリ	16	1	1	1	1			
552	ヒタキ	エソビタキ	2							
554	ヒタキ	コサメビタキ	6							
558	ヒタキ	キビタキ	7			1				
560	ヒタキ	オジロビタキ	1							
561	ヒタキ	オオルリ	4							
569	スズメ	スズメ	61	62	57	50	113			
573	セキレイ	キセキレイ	13							
574	セキレイ	ハクセキレイ	55	2	13	2	2			
575	セキレイ	セグロセキレイ	53	3	1	2	4			
584	セキレイ	タヒバリ	11		3					
586	アトリ	アトリ	21	30	10					
587	アトリ	カワラヒワ	58	72	36	51	33			
588	アトリ	マヒワ	6							
592	アトリ	ベニマシコ	28	17	7					
600	アトリ	シメ	25	19	2					
602	アトリ	イカル	12	1	2					
610	ホオジロ	ホオジロ	57	26	12	12	32			
614	ホオジロ	ホオアカ	2							
617	ホオジロ	カシラダカ	17							
618	ホオジロ	ミヤマホオジロ	1							
624	ホオジロ	アオジ	34	19	17					
628	ホオジロ	オオジュリン	9	1	1					
	キジ	コジュケイ	9	2		1				
	ハト	カワラバト(ドバト)	60	15	39	42	37			
	カッコウ	カッコウSP	2							
	カモ	アイガモ	2							
種数合計(自動計算)				58	57	44	38			
個体数合計(自動計算)				887	888	501	803			
探鳥会参加者数				43	49	36	20			

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日(7月2日)は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈りします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録 2016」A4版 280Pの労作(定価 3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会 8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)→**



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

探鳥会出现鳥リスト

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1～17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
5	キジ	キジ	29	1	6	4	1		
21	カモ	ツクシガモ	1						
26	カモ	オカヨシガモ	27	12	6				
27	カモ	ヨシガモ	5						
28	カモ	ヒドリガモ	27	45	33				
29	カモ	アメリカヒドリ	5						
30	カモ	マガモ	31	6		1			
32	カモ	カルガモ	50	14	6	5	36		
34	カモ	ハシビロガモ	1						
35	カモ	オナガガモ	7	40					
36	カモ	シマアジ	1						
37	カモ	トモエガモ	1						
38	カモ	コガモ	35	15	19				
42	カモ	ホシハジロ	18	7	3				
46	カモ	キンクロハジロ	20	9	5				
47	カモ	スズガモ	3	1					
59	カモ	カワアイサ	27	13	5				
60	カモ	ウミアイサ	1						
62	カイツブリ	カイツブリ	22	1					
64	カイツブリ	カンムリカイツブリ	29	1	4				
66	カイツブリ	ハジロカイツブリ	3	1					
74	ハト	キジバト	59	11	7	14	8		
127	ウ	カワウ	58	16	11	8	12		
139	サギ	ゴイサギ	8						
141	サギ	ササゴイ	9						
143	サギ	アマサギ	1			11			
144	サギ	アオサギ	60	24	10	7	7		
146	サギ	ダイサギ	57	2	29	9	4		
148	サギ	コサギ	48	4	5	2	4		
153	トキ	ヘラサギ	1						
166	クイナ	クイナ	4						
170	クイナ	ヒクイナ	4		1				
174	クイナ	バン	7	1	1				
175	クイナ	オオバン	21	67	83	17			
185	カッコウ	ホトギス	2				3		
187	カッコウ	ツツドリ	1						
192	アマツバメ	アマツバメ	2						
195	チドリ	ケリ	18		1		1		
202	チドリ	イカルチドリ	6						
203	チドリ	コチドリ	19		5	5	6		
204	チドリ	シロチドリ	4						
227	シギ	チュウシャクシギ	2						
235	シギ	アオアシシギ	1						
239	シギ	クサシギ	2						
241	シギ	キアシシギ	1						
244	シギ	イソシギ	39	2	2	1			
251	シギ	トウネン	1						
286	カモメ	ユリカモメ	18		8	40			
293	カモメ	ウミネコ	2						
294	カモメ	カモメ	1						
299	カモメ	セグロカモメ	13	3	20	2			
307	カモメ	コアジサシ	6			1	3		
339	ミサゴ	ミサゴ	37	2	1		1		
340	タカ	ハチクマ	2						
342	タカ	トビ	45	6	10	1	6		
349	タカ	チュウヒ	1						
355	タカ	ハイタカ	16						
356	タカ	オオタカ	12	1					
357	タカ	サシバ	1						
358	タカ	ノスリ	20	1	1				
366	フクロウ	オオコノハズク	1						
383	カワセミ	カワセミ	53	6	4	3	4		
388	キツツキ	アリスイ	4						
390	キツツキ	コゲラ	49	5	6	3	11		
393	キツツキ	アカゲラ	2	1					
401	ハヤブサ	チョウゲンボウ	20	2	3	1	2		

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1～17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
407	ハヤブサ	ハヤブサ	18						
418	カササギヒタキ	サンコウチョウ	1						
420	モズ	モズ	54	6	9	5	3		
435	カラス	ハシボソガラス	61	36	47	12	84		
436	カラス	ハシブトガラス	59	8	8	10	6		
438	キクイタダキ	キクイタダキ	7						
442	シジュウカラ	ヤマガラ	6						
443	シジュウカラ	ヒガラ	1						
445	シジュウカラ	シジュウカラ	55	34	62	25	47		
452	ヒバリ	ヒバリ	39	3	3	3	2		
455	ツバメ	ショウドウツバメ	3						
457	ツバメ	ツバメ	31		34	27	107		
459	ツバメ	コシアカツバメ	10						
461	ツバメ	イワツバメ	21		12	11	15		
463	ヒヨドリ	ヒヨドリ	61	113	87	30	55		
464	ウグイス	ウグイス	57	11	26	35	30		
466	エナガ	エナガ	47	19	32	16	29		
476	ムシクイ	オオムシクイ	1						
477	ムシクイ	メボソムシクイ	3						
479	ムシクイ	エゾクシクイ	1			1			
480	ムシクイ	センダイムシクイ	5			1			
483	メジロ	メジロ	45	9	21		12		
492	ヨシキリ	オオヨシキリ	16			15	10		
499	セッカ	セッカ	15			2	1		
506	ムクドリ	ムクドリ	58	32	25	10	69		
508	ムクドリ	コムクドリ	3						
511	ムクドリ	ホシムクドリ	2						
520	ヒタキ	マミチャジナイ	1						
521	ヒタキ	シロハラ	29	6	10				
522	ヒタキ	アカハラ	1						
525	ヒタキ	ツグミ	31	14	13				
533	ヒタキ	ノゴマ	1						
536	ヒタキ	ルリビタキ	1						
540	ヒタキ	ジョウビタキ	30	6	3				
542	ヒタキ	ノビタキ	7						
549	ヒタキ	イソヒヨドリ	16	1	1	1	1		
552	ヒタキ	エソビタキ	2						
554	ヒタキ	コサメビタキ	6						
558	ヒタキ	キビタキ	7			1			
560	ヒタキ	オジロビタキ	1						
561	ヒタキ	オオルリ	4						
569	スズメ	スズメ	61	62	57	50	113		
573	セキレイ	キセキレイ	13						
574	セキレイ	ハクセキレイ	55	2	13	2	2		
575	セキレイ	セグロセキレイ	53	3	1	2	4		
584	セキレイ	タヒバリ	11		3				
586	アトリ	アトリ	21	30	10				
587	アトリ	カワラヒワ	58	72	36	51	33		
588	アトリ	マヒワ	6						
592	アトリ	ベニマシコ	28	17	7				
600	アトリ	シメ	25	19	2				
602	アトリ	イカル	12	1	2				
610	ホオジロ	ホオジロ	57	26	12	12	32		
614	ホオジロ	ホオアカ	2						
617	ホオジロ	カシラダカ	17						
618	ホオジロ	ミヤマホオジロ	1						
624	ホオジロ	アオジ	34	19	17				
628	ホオジロ	オオジュリン	9	1	1				
	キジ	コジュケイ	9	2		1			
	ハト	カワラバト(ドバト)	60	15	39	42	37		
	カッコウ	カッコウSP	2						
	カモ	アイガモ	2						
種数合計(自動計算)				58	57	44	38		
個体数合計(自動計算)				887	888	501	803		
探鳥会参加者数				43	49	36	20		

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日(7月2日)は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈りします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録 2016」A4版 280Pの労作(定価 3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会 8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)→**



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

探鳥会出现鳥リスト

日本 鳥類 目録	科名	鳥名	12.1~ 17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
5	キジ	キジ	29	1	6	4	1		
21	カモ	ツクシガモ	1						
26	カモ	オカヨシガモ	27	12	6				
27	カモ	ヨシガモ	5						
28	カモ	ヒドリガモ	27	45	33				
29	カモ	アメリカヒドリ	5						
30	カモ	マガモ	31	6		1			
32	カモ	カルガモ	50	14	6	5	36		
34	カモ	ハシビロガモ	1						
35	カモ	オナガガモ	7	40					
36	カモ	シマアジ	1						
37	カモ	トモエガモ	1						
38	カモ	コガモ	35	15	19				
42	カモ	ホシハジロ	18	7	3				
46	カモ	キンクロハジロ	20	9	5				
47	カモ	スズガモ	3	1					
59	カモ	カワアイサ	27	13	5				
60	カモ	ウミアイサ	1						
62	カイツブリ	カイツブリ	22	1					
64	カイツブリ	カンムリカイツブリ	29	1	4				
66	カイツブリ	ハジロカイツブリ	3	1					
74	ハト	キジバト	59	11	7	14	8		
127	ウ	カワウ	58	16	11	8	12		
139	サギ	ゴイサギ	8						
141	サギ	ササゴイ	9						
143	サギ	アマサギ	1			11			
144	サギ	アオサギ	60	24	10	7	7		
146	サギ	ダイサギ	57	2	29	9	4		
148	サギ	コサギ	48	4	5	2	4		
153	トキ	ヘラサギ	1						
166	クイナ	クイナ	4						
170	クイナ	ヒクイナ	4		1				
174	クイナ	バン	7	1	1				
175	クイナ	オオバン	21	67	83	17			
185	カッコウ	ホトギス	2				3		
187	カッコウ	ツツドリ	1						
192	アマツバメ	アマツバメ	2						
195	チドリ	ケリ	18		1		1		
202	チドリ	イカルチドリ	6						
203	チドリ	コチドリ	19		5	5	6		
204	チドリ	シロチドリ	4						
227	シギ	チュウシャクシギ	2						
235	シギ	アオアシシギ	1						
239	シギ	クサシギ	2						
241	シギ	キアシシギ	1						
244	シギ	イソシギ	39	2	2	1			
251	シギ	トウネン	1						
286	カモメ	ユリカモメ	18		8	40			
293	カモメ	ウミネコ	2						
294	カモメ	カモメ	1						
299	カモメ	セグロカモメ	13	3	20	2			
307	カモメ	コアジサシ	6			1	3		
339	ミサゴ	ミサゴ	37	2	1		1		
340	タカ	ハチクマ	2						
342	タカ	トビ	45	6	10	1	6		
349	タカ	チュウヒ	1						
355	タカ	ハイタカ	16						
356	タカ	オオタカ	12	1					
357	タカ	サシバ	1						
358	タカ	ノスリ	20	1	1				
366	フクロウ	オオコノハズク	1						
383	カワセミ	カワセミ	53	6	4	3	4		
388	キツツキ	アリスイ	4						
390	キツツキ	コゲラ	49	5	6	3	11		
393	キツツキ	アカゲラ	2	1					
401	ハヤブサ	チョウゲンボウ	20	2	3	1	2		

日本 鳥類 目録	科名	鳥名	12.1~ 17.6 観察回	2017年						
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6	
407	ハヤブサ	ハヤブサ	18							
418	カササギヒタキ	サンコウチョウ	1							
420	モズ	モズ	54	6	9	5	3			
435	カラス	ハシボソガラス	61	36	47	12	84			
436	カラス	ハシブトガラス	59	8	8	10	6			
438	キクイタダキ	キクイタダキ	7							
442	シジュウカラ	ヤマガラ	6							
443	シジュウカラ	ヒガラ	1							
445	シジュウカラ	シジュウカラ	55	34	62	25	47			
452	ヒバリ	ヒバリ	39	3	3	3	2			
455	ツバメ	ショウドウツバメ	3							
457	ツバメ	ツバメ	31		34	27	107			
459	ツバメ	コシアカツバメ	10						2	
461	ツバメ	イワツバメ	21		12	11	15			
463	ヒヨドリ	ヒヨドリ	61	113	87	30	55			
464	ウグイス	ウグイス	57	11	26	35	30			
466	エナガ	エナガ	47	19	32	16	29			
476	ムシクイ	オオムシクイ	1							
477	ムシクイ	メボソムシクイ	3							
479	ムシクイ	エゾクシクイ	1			1				
480	ムシクイ	センダイムシクイ	5			1				
483	メジロ	メジロ	45	9	21		12			
492	ヨシキリ	オオヨシキリ	16			15	10			
499	セッカ	セッカ	15			2	1			
506	ムクドリ	ムクドリ	58	32	25	10	69			
508	ムクドリ	コムクドリ	3							
511	ムクドリ	ホシムクドリ	2							
520	ヒタキ	マミチャジナイ	1							
521	ヒタキ	シロハラ	29	6	10					
522	ヒタキ	アカハラ	1							
525	ヒタキ	ツグミ	31	14	13					
533	ヒタキ	ノゴマ	1							
536	ヒタキ	ルリビタキ	1							
540	ヒタキ	ジョウビタキ	30	6	3					
542	ヒタキ	ノビタキ	7							
549	ヒタキ	イソヒヨドリ	16	1	1	1	1			
552	ヒタキ	エソビタキ	2							
554	ヒタキ	コサメビタキ	6							
558	ヒタキ	キビタキ	7			1				
560	ヒタキ	オジロビタキ	1							
561	ヒタキ	オオルリ	4							
569	スズメ	スズメ	61	62	57	50	113			
573	セキレイ	キセキレイ	13							
574	セキレイ	ハクセキレイ	55	2	13	2	2			
575	セキレイ	セグロセキレイ	53	3	1	2	4			
584	セキレイ	タヒバリ	11		3					
586	アトリ	アトリ	21	30	10					
587	アトリ	カワラヒワ	58	72	36	51	33			
588	アトリ	マヒワ	6							
592	アトリ	ベニマシコ	28	17	7					
600	アトリ	シメ	25	19	2					
602	アトリ	イカル	12	1	2					
610	ホオジロ	ホオジロ	57	26	12	12	32			
614	ホオジロ	ホオアカ	2							
617	ホオジロ	カシラダカ	17							
618	ホオジロ	ミヤマホオジロ	1							
624	ホオジロ	アオジ	34	19	17					
628	ホオジロ	オオジュリン	9	1	1					
	キジ	コジュケイ	9	2		1				
	ハト	カワラバト(ドバト)	60	15	39	42	37			
	カッコウ	カッコウSP	2							
	カモ	アイガモ	2							
種数合計(自動計算)				58	57	44	38			
個体数合計(自動計算)				887	888	501	803			
探鳥会参加者数				43	49	36	20			

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈いします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録 2016」A4版 280Pの労作(定価 3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会 8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)** →



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈いします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。



3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録2016」A4版280Pの労作(定価3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)** →



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

探鳥会出现鳥リスト

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1～17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
5	キジ	キジ	29	1	6	4	1		
21	カモ	ツクシガモ	1						
26	カモ	オカヨシガモ	27	12	6				
27	カモ	ヨシガモ	5						
28	カモ	ヒドリガモ	27	45	33				
29	カモ	アメリカヒドリ	5						
30	カモ	マガモ	31	6		1			
32	カモ	カルガモ	50	14	6	5	36		
34	カモ	ハシビロガモ	1						
35	カモ	オナガガモ	7	40					
36	カモ	シマアジ	1						
37	カモ	トモエガモ	1						
38	カモ	コガモ	35	15	19				
42	カモ	ホシハジロ	18	7	3				
46	カモ	キンクロハジロ	20	9	5				
47	カモ	スズガモ	3	1					
59	カモ	カワアイサ	27	13	5				
60	カモ	ウミアイサ	1						
62	カイツブリ	カイツブリ	22	1					
64	カイツブリ	カンムリカイツブリ	29	1	4				
66	カイツブリ	ハジロカイツブリ	3	1					
74	ハト	キジバト	59	11	7	14	8		
127	ウ	カワウ	58	16	11	8	12		
139	サギ	ゴイサギ	8						
141	サギ	ササゴイ	9						
143	サギ	アマサギ	1			11			
144	サギ	アオサギ	60	24	10	7	7		
146	サギ	ダイサギ	57	2	29	9	4		
148	サギ	コサギ	48	4	5	2	4		
153	トキ	ヘラサギ	1						
166	クイナ	クイナ	4						
170	クイナ	ヒクイナ	4		1				
174	クイナ	バン	7	1	1				
175	クイナ	オオバン	21	67	83	17			
185	カッコウ	ホトギス	2				3		
187	カッコウ	ツツドリ	1						
192	アマツバメ	アマツバメ	2						
195	チドリ	ケリ	18		1		1		
202	チドリ	イカルチドリ	6						
203	チドリ	コチドリ	19		5	5	6		
204	チドリ	シロチドリ	4						
227	シギ	チュウシャクシギ	2						
235	シギ	アオアシシギ	1						
239	シギ	クサシギ	2						
241	シギ	キアシシギ	1						
244	シギ	イソシギ	39	2	2	1			
251	シギ	トウネン	1						
286	カモメ	ユリカモメ	18		8	40			
293	カモメ	ウミネコ	2						
294	カモメ	カモメ	1						
299	カモメ	セグロカモメ	13	3	20	2			
307	カモメ	コアシサシ	6			1	3		
339	ミサゴ	ミサゴ	37	2	1		1		
340	タカ	ハチクマ	2						
342	タカ	トビ	45	6	10	1	6		
349	タカ	チュウヒ	1						
355	タカ	ハイタカ	16						
356	タカ	オオタカ	12	1					
357	タカ	サンバ	1						
358	タカ	ノスリ	20	1	1				
366	フクロウ	オオコノハズク	1						
383	カワセミ	カワセミ	53	6	4	3	4		
388	キツツキ	アリスイ	4						
390	キツツキ	コゲラ	49	5	6	3	11		
393	キツツキ	アカゲラ	2	1					
401	ハヤブサ	チョウゲンボウ	20	2	3	1	2		

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1～17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
407	ハヤブサ	ハヤブサ	18						
418	カササギヒタキ	サンコウチョウ	1						
420	モズ	モズ	54	6	9	5	3		
435	カラス	ハシボソガラス	61	36	47	12	84		
436	カラス	ハシブトガラス	59	8	8	10	6		
438	ククイタダキ	ククイタダキ	7						
442	シジュウカラ	ヤマガラ	6						
443	シジュウカラ	ヒガラ	1						
445	シジュウカラ	シジュウカラ	55	34	62	25	47		
452	ヒバリ	ヒバリ	39	3	3	3	2		
455	ツバメ	ショウドウツバメ	3						
457	ツバメ	ツバメ	31		34	27	107		
459	ツバメ	コシアカツバメ	10				2		
461	ツバメ	イワツバメ	21		12	11	15		
463	ヒヨドリ	ヒヨドリ	61	113	87	30	55		
464	ウグイス	ウグイス	57	11	26	35	30		
466	エナガ	エナガ	47	19	32	16	29		
476	ムシクイ	オオムシクイ	1						
477	ムシクイ	メボソムシクイ	3						
479	ムシクイ	エゾクシクイ	1			1			
480	ムシクイ	センダイムシクイ	5			1			
483	メジロ	メジロ	45	9	21		12		
492	ヨシキリ	オオヨシキリ	16			15	10		
499	セッカ	セッカ	15			2	1		
506	ムクドリ	ムクドリ	58	32	25	10	69		
508	ムクドリ	コムクドリ	3						
511	ムクドリ	ホシムクドリ	2						
520	ヒタキ	マミチャジナイ	1						
521	ヒタキ	シロハラ	29	6	10				
522	ヒタキ	アカハラ	1						
525	ヒタキ	ツグミ	31	14	13				
533	ヒタキ	ノゴマ	1						
536	ヒタキ	ルリビタキ	1						
540	ヒタキ	ジョウビタキ	30	6	3				
542	ヒタキ	ノビタキ	7						
549	ヒタキ	イソヒヨドリ	16	1	1	1	1		
552	ヒタキ	エソビタキ	2						
554	ヒタキ	コサメビタキ	6						
558	ヒタキ	キビタキ	7			1			
560	ヒタキ	オジロビタキ	1						
561	ヒタキ	オオルリ	4						
569	スズメ	スズメ	61	62	57	50	113		
573	セキレイ	キセキレイ	13						
574	セキレイ	ハクセキレイ	55	2	13	2	2		
575	セキレイ	セグロセキレイ	53	3	1	2	4		
584	セキレイ	タヒバリ	11		3				
586	アトリ	アトリ	21	30	10				
587	アトリ	カワラヒワ	58	72	36	51	33		
588	アトリ	マヒワ	6						
592	アトリ	ベニマシコ	28	17	7				
600	アトリ	シメ	25	19	2				
602	アトリ	イカル	12	1	2				
610	ホオジロ	ホオジロ	57	26	12	12	32		
614	ホオジロ	ホオアカ	2						
617	ホオジロ	カシラダカ	17						
618	ホオジロ	ミヤマホオジロ	1						
624	ホオジロ	アオジ	34	19	17				
628	ホオジロ	オオジュリン	9	1	1				
	キジ	コジュケイ	9	2		1			
	ハト	カワラバト(ドバト)	60	15	39	42	37		
	カッコウ	カッコウSP	2						
	カモ	アイガモ	2						
種数合計(自動計算)				58	57	44	38		
個体数合計(自動計算)				887	888	501	803		
探鳥会参加者数				43	49	36	20		

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈いします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録 2016」A4版 280Pの労作(定価 3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会 8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)→**



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

探鳥会出现鳥リスト

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1~17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
5	キジ	キジ	29	1	6	4	1		
21	カモ	ツクシガモ	1						
26	カモ	オカヨシガモ	27	12	6				
27	カモ	ヨシガモ	5						
28	カモ	ヒドリガモ	27	45	33				
29	カモ	アメリカヒドリ	5						
30	カモ	マガモ	31	6		1			
32	カモ	カルガモ	50	14	6	5	36		
34	カモ	ハシビロガモ	1						
35	カモ	オナガガモ	7	40					
36	カモ	シマアジ	1						
37	カモ	トモエガモ	1						
38	カモ	コガモ	35	15	19				
42	カモ	ホシハジロ	18	7	3				
46	カモ	キンクロハジロ	20	9	5				
47	カモ	スズガモ	3	1					
59	カモ	カワアイサ	27	13	5				
60	カモ	ウミアイサ	1						
62	カイツブリ	カイツブリ	22	1					
64	カイツブリ	カンムリカイツブリ	29	1	4				
66	カイツブリ	ハジロカイツブリ	3	1					
74	ハト	キジバト	59	11	7	14	8		
127	ウ	カワウ	58	16	11	8	12		
139	サギ	ゴイサギ	8						
141	サギ	ササゴイ	9						
143	サギ	アマサギ	1			11			
144	サギ	アオサギ	60	24	10	7	7		
146	サギ	ダイサギ	57	2	29	9	4		
148	サギ	コサギ	48	4	5	2	4		
153	トキ	へらサギ	1						
166	クイナ	クイナ	4						
170	クイナ	ヒクイナ	4		1				
174	クイナ	バン	7	1	1				
175	クイナ	オオバン	21	67	83	17			
185	カッコウ	ホトギス	2				3		
187	カッコウ	ツツドリ	1						
192	アマツバメ	アマツバメ	2						
195	チドリ	ケリ	18		1		1		
202	チドリ	イカルチドリ	6						
203	チドリ	コチドリ	19		5	5	6		
204	チドリ	シロチドリ	4						
227	シギ	チュウシャクシギ	2						
235	シギ	アオアシシギ	1						
239	シギ	クサシギ	2						
241	シギ	キアシシギ	1						
244	シギ	イソシギ	39	2	2	1			
251	シギ	トウネン	1						
286	カモメ	ユリカモメ	18		8	40			
293	カモメ	ウミネコ	2						
294	カモメ	カモメ	1						
299	カモメ	セグロカモメ	13	3	20	2			
307	カモメ	コアジサシ	6			1	3		
339	ミサゴ	ミサゴ	37	2	1		1		
340	タカ	ハチクマ	2						
342	タカ	トビ	45	6	10	1	6		
349	タカ	チュウヒ	1						
355	タカ	ハイタカ	16						
356	タカ	オオタカ	12	1					
357	タカ	サシバ	1						
358	タカ	ノスリ	20	1	1				
366	フクロウ	オオコノハズク	1						
383	カワセミ	カワセミ	53	6	4	3	4		
388	キツツキ	アリスイ	4						
390	キツツキ	コゲラ	49	5	6	3	11		
393	キツツキ	アカゲラ	2	1					
401	ハヤブサ	チョウゲンボウ	20	2	3	1	2		

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1~17.6 観察回	2017年						
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6	
407	ハヤブサ	ハヤブサ	18							
418	カササギヒタキ	サンコウチョウ	1							
420	モズ	モズ	54	6	9	5	3			
435	カラス	ハシボソガラス	61	36	47	12	84			
436	カラス	ハシブトガラス	59	8	8	10	6			
438	ククイタダキ	ククイタダキ	7							
442	シジュウカラ	ヤマガラ	6							
443	シジュウカラ	ヒガラ	1							
445	シジュウカラ	シジュウカラ	55	34	62	25	47			
452	ヒバリ	ヒバリ	39	3	3	3	2			
455	ツバメ	ショウドウツバメ	3							
457	ツバメ	ツバメ	31		34	27	107			
459	ツバメ	コシアカツバメ	10				2			
461	ツバメ	イワツバメ	21		12	11	15			
463	ヒヨドリ	ヒヨドリ	61	113	87	30	55			
464	ウグイス	ウグイス	57	11	26	35	30			
466	エナガ	エナガ	47	19	32	16	29			
476	ムシクイ	オオムシクイ	1							
477	ムシクイ	メボソムシクイ	3							
479	ムシクイ	エゾクシクイ	1			1				
480	ムシクイ	センダイムシクイ	5			1				
483	メジロ	メジロ	45	9	21		12			
492	ヨシキリ	オオヨシキリ	16			15	10			
499	セッカ	セッカ	15			2	1			
506	ムクドリ	ムクドリ	58	32	25	10	69			
508	ムクドリ	コムクドリ	3							
511	ムクドリ	ホシムクドリ	2							
520	ヒタキ	マミチャジナイ	1							
521	ヒタキ	シロハラ	29	6	10					
522	ヒタキ	アカハラ	1							
525	ヒタキ	ツグミ	31	14	13					
533	ヒタキ	ノゴマ	1							
536	ヒタキ	ルリビタキ	1							
540	ヒタキ	ジョウビタキ	30	6	3					
542	ヒタキ	ノビタキ	7							
549	ヒタキ	イソヒヨドリ	16	1	1	1	1			
552	ヒタキ	エソビタキ	2							
554	ヒタキ	コサメビタキ	6							
558	ヒタキ	キビタキ	7			1				
560	ヒタキ	オジロビタキ	1							
561	ヒタキ	オオルリ	4							
569	スズメ	スズメ	61	62	57	50	113			
573	セキレイ	キセキレイ	13							
574	セキレイ	ハクセキレイ	55	2	13	2	2			
575	セキレイ	セグロセキレイ	53	3	1	2	4			
584	セキレイ	タヒバリ	11		3					
586	アトリ	アトリ	21	30	10					
587	アトリ	カワラヒワ	58	72	36	51	33			
588	アトリ	マヒワ	6							
592	アトリ	ベニマシコ	28	17	7					
600	アトリ	シメ	25	19	2					
602	アトリ	イカル	12	1	2					
610	ホオジロ	ホオジロ	57	26	12	12	32			
614	ホオジロ	ホオアカ	2							
617	ホオジロ	カシラダカ	17							
618	ホオジロ	ミヤマホオジロ	1							
624	ホオジロ	アオジ	34	19	17					
628	ホオジロ	オオジュリン	9	1	1					
	キジ	コジュケイ	9	2		1				
	ハト	カワラバト(ドバト)	60	15	39	42	37			
	カッコウ	カッコウSP	2							
	カモ	アイガモ	2							
種数合計(自動計算)				58	57	44	38			
個体数合計(自動計算)				887	888	501	803			
探鳥会参加者数				43	49	36	20			

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日(7月2日)は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈りします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録 2016」A4版 280Pの労作(定価 3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会 8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)→**



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

探鳥会出现鳥リスト

日本 鳥類 目録	科名	鳥名	12.1~ 17.6 観察回	2017年					
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6
5	キジ	キジ	29	1	6	4	1		
21	カモ	ツクシガモ	1						
26	カモ	オカヨシガモ	27	12	6				
27	カモ	ヨシガモ	5						
28	カモ	ヒドリガモ	27	45	33				
29	カモ	アメリカヒドリ	5						
30	カモ	マガモ	31	6		1			
32	カモ	カルガモ	50	14	6	5	36		
34	カモ	ハシビロガモ	1						
35	カモ	オナガガモ	7	40					
36	カモ	シマアジ	1						
37	カモ	トモエガモ	1						
38	カモ	コガモ	35	15	19				
42	カモ	ホシハジロ	18	7	3				
46	カモ	キンクロハジロ	20	9	5				
47	カモ	スズガモ	3	1					
59	カモ	カワアイサ	27	13	5				
60	カモ	ウミアイサ	1						
62	カイツブリ	カイツブリ	22	1					
64	カイツブリ	カンムリカイツブリ	29	1	4				
66	カイツブリ	ハジロカイツブリ	3	1					
74	ハト	キジバト	59	11	7	14	8		
127	ウ	カワウ	58	16	11	8	12		
139	サギ	ゴイサギ	8						
141	サギ	ササゴイ	9						
143	サギ	アマサギ	1			11			
144	サギ	アオサギ	60	24	10	7	7		
146	サギ	ダイサギ	57	2	29	9	4		
148	サギ	コサギ	48	4	5	2	4		
153	トキ	ヘラサギ	1						
166	クイナ	クイナ	4						
170	クイナ	ヒクイナ	4		1				
174	クイナ	バン	7	1	1				
175	クイナ	オオバン	21	67	83	17			
185	カッコウ	ホトギス	2				3		
187	カッコウ	ツツドリ	1						
192	アマツバメ	アマツバメ	2						
195	チドリ	ケリ	18		1		1		
202	チドリ	イカルチドリ	6						
203	チドリ	コチドリ	19		5	5	6		
204	チドリ	シロチドリ	4						
227	シギ	チュウシャクシギ	2						
235	シギ	アオアシシギ	1						
239	シギ	クサシギ	2						
241	シギ	キアシシギ	1						
244	シギ	イソシギ	39	2	2	1			
251	シギ	トウネン	1						
286	カモメ	ユリカモメ	18		8	40			
293	カモメ	ウミネコ	2						
294	カモメ	カモメ	1						
299	カモメ	セグロカモメ	13	3	20	2			
307	カモメ	コアジサシ	6			1	3		
339	ミサゴ	ミサゴ	37	2	1		1		
340	タカ	ハチクマ	2						
342	タカ	トビ	45	6	10	1	6		
349	タカ	チュウヒ	1						
355	タカ	ハイタカ	16						
356	タカ	オオタカ	12	1					
357	タカ	サシバ	1						
358	タカ	ノスリ	20	1	1				
366	フクロウ	オオコノハズク	1						
383	カワセミ	カワセミ	53	6	4	3	4		
388	キツツキ	アリスイ	4						
390	キツツキ	コゲラ	49	5	6	3	11		
393	キツツキ	アカゲラ	2	1					
401	ハヤブサ	チョウゲンボウ	20	2	3	1	2		

日本 鳥類 目録	科名	鳥名	12.1~ 17.6 観察回	2017年						
				3/5	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6	
407	ハヤブサ	ハヤブサ	18							
418	カササギヒタキ	サンコウチョウ	1							
420	モズ	モズ	54	6	9	5	3			
435	カラス	ハシボソガラス	61	36	47	12	84			
436	カラス	ハシブトガラス	59	8	8	10	6			
438	ククイタダキ	ククイタダキ	7							
442	シジュウカラ	ヤマガラ	6							
443	シジュウカラ	ヒガラ	1							
445	シジュウカラ	シジュウカラ	55	34	62	25	47			
452	ヒバリ	ヒバリ	39	3	3	3	2			
455	ツバメ	ショウドウツバメ	3							
457	ツバメ	ツバメ	31		34	27	107			
459	ツバメ	コシアカツバメ	10					2		
461	ツバメ	イワツバメ	21		12	11	15			
463	ヒヨドリ	ヒヨドリ	61	113	87	30	55			
464	ウグイス	ウグイス	57	11	26	35	30			
466	エナガ	エナガ	47	19	32	16	29			
476	ムシクイ	オオムシクイ	1							
477	ムシクイ	メボソムシクイ	3							
479	ムシクイ	エゾクシクイ	1			1				
480	ムシクイ	センダイムシクイ	5			1				
483	メジロ	メジロ	45	9	21		12			
492	ヨシキリ	オオヨシキリ	16			15	10			
499	セッカ	セッカ	15			2	1			
506	ムクドリ	ムクドリ	58	32	25	10	69			
508	ムクドリ	コムクドリ	3							
511	ムクドリ	ホシムクドリ	2							
520	ヒタキ	マミチャジナイ	1							
521	ヒタキ	シロハラ	29	6	10					
522	ヒタキ	アカハラ	1							
525	ヒタキ	ツグミ	31	14	13					
533	ヒタキ	ノゴマ	1							
536	ヒタキ	ルリビタキ	1							
540	ヒタキ	ジョウビタキ	30	6	3					
542	ヒタキ	ノビタキ	7							
549	ヒタキ	イソヒヨドリ	16	1	1	1	1			
552	ヒタキ	エソビタキ	2							
554	ヒタキ	コサメビタキ	6							
558	ヒタキ	キビタキ	7			1				
560	ヒタキ	オジロビタキ	1							
561	ヒタキ	オオルリ	4							
569	スズメ	スズメ	61	62	57	50	113			
573	セキレイ	キセキレイ	13							
574	セキレイ	ハクセキレイ	55	2	13	2	2			
575	セキレイ	セグロセキレイ	53	3	1	2	4			
584	セキレイ	タヒバリ	11		3					
586	アトリ	アトリ	21	30	10					
587	アトリ	カワラヒワ	58	72	36	51	33			
588	アトリ	マヒワ	6							
592	アトリ	ベニマシコ	28	17	7					
600	アトリ	シメ	25	19	2					
602	アトリ	イカル	12	1	2					
610	ホオジロ	ホオジロ	57	26	12	12	32			
614	ホオジロ	ホオアカ	2							
617	ホオジロ	カシラダカ	17							
618	ホオジロ	ミヤマホオジロ	1							
624	ホオジロ	アオジ	34	19	17					
628	ホオジロ	オオジュリン	9	1	1					
	キジ	コジュケイ	9	2		1				
	ハト	カワラバト(ドバト)	60	15	39	42	37			
	カッコウ	カッコウSP	2							
	カモ	アイガモ	2							
種数合計(自動計算)				58	57	44	38			
個体数合計(自動計算)				887	888	501	803			
探鳥会参加者数				43	49	36	20			

牧野(淀川上流)探鳥会 2017年7月度

2017.7.2(第1日曜日) 9:00~12:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

1. 今日は清掃探鳥会 (ゴミ拾いながら、探鳥コースを歩きます)

7月、牧野周辺で生まれた鳥の幼鳥が独り立ちする頃、親たちは一年間使って傷んだ羽を脱ぎかえる換羽に入っています。換羽中は外敵に襲われたとき、とっさに逃げることができないので、外敵に見つからないよう静かにしていることが多く、鳥の観察がしにくい季節です。

日本野鳥の会大阪支部では鳥が観察しにくい7月定例会を、探鳥地のゴミ拾い=清掃探鳥会として開催しています。ご協力いただきたく、よろしくお祈いします。(清掃探鳥会は会員・非会員とも無料)

2. 先月(17年6月)の探鳥会から

この時期としてはさわやかな風が吹き、絶好の探鳥日和でした。コースではシジュウカラ・ウグイス・オオヨシキリ・ホオジロなど、さえずりが切れ目なしに続き、少数ながら、キジ・セッカ・ヒバリも出てくれた。そして今日のメインゲストはホトギス、「特許許可局」の歌声を堪能した。



スズメ幼鳥(牧野駅西側広場)170604

3. 牧野探鳥会の野鳥(スズメ)

今月は牧野探鳥会で毎回観察している鳥、スズメにしました。スズメは人の顔色がを見ながら、付かず離れずの距離を保って生活しているが、写真は牧野探鳥会集合時に近づいてきたスズメの幼鳥である。おそらく椅子に座って休んでいる方が、スズメの餌になるパンなどを与えているため、人は怖いということを知らず、人が来ると餌を貰えると近寄ってくるものと思われる。日本全国で減っているといわれているスズメ、このように身近に観察できるので、減ったことを意識することなく過ごしているが、実際はどうなのだろうか。

3. 牧野探鳥会二重苦(自転車対策+トイレ問題)

牧野探鳥会で最も気をつけていただきたいのは「**自転車と衝突しない**」、交通事故に対する自己防衛です。自転車のスピードが早いので、万一衝突事故があると怪我をするのはバードウォッチャーと思います。鳥を見るために道路を横切るときは、**小学1年生の気持ちになり「前後左右」**の安全を確かめてから横断してください。探鳥会開催時間内であれば、傷害保険に入っていますが、痛みまでは補償しません。

また、コース内のグラウンドに**簡易トイレが2ヶ所ある**ものの、正式なトイレは、終了時の鳥合わせ場所にあるのみです。この点もご留意ください。

←**猛スピードの自転車部隊が今日も次々通過** 170604



06/04/2017 10:45

4. 日本野鳥の会会員になって鳥類目録をゲットしませんか

日本野鳥の会大阪支部では「大阪府鳥類目録 2016」A4版 280Pの労作(定価 3000円)を発行しました、大阪の野鳥の生息状況が良くわかる資料で、**おおぞら会員・赤い鳥会員**には無償で配布しています。また**未入会の方は、赤い鳥会員として日本野鳥の会に入会して下さるようお待ちしております。**

5. 次回8月度の定例探鳥会 8/6はお休み、前日8月5日(第1土曜日)の夕方「ツバメのねぐら観察会」

日中は厳しい暑さの8月定例会は夏休みとし、前日夕方、淀川対岸・鶴殿のヨシ原にねぐら入りするツバメを観察します。また、探鳥コースにあるカラスウリが、ねぐら入り前はつぼみだったのに、ねぐら入り観察(1時間)後にはレース状の白い花を咲かせているのを観察します。 **カラスウリ1時間の変化(160806)**→



つぼみ 18:34

カラスウリ開花 19:42

